

【処理方式選定における施設整備コンセプトについて】

1. 基本計画検討委員会において、新たな施設についての委員の思いを**施設整備コンセプト**としてまとめます。
2. 処理方式検討委員会では、この施設整備コンセプトに沿って、「**施設整備コンセプトを実現するために最適な処理方式はどれか**」という観点で検討を行います。
3. 他の施設で採用されている処理方式についても、**評価項目及び評価基準**をもとに検討・評価します。
4. **施設整備コンセプト**が**評価項目**となり、**コンセプトの実現可能性**が**評価基準**になります。



施設整備コンセプト	評価項目
施設整備コンセプトの実現可能性	評価基準



【組合が考える施設整備コンセプト】

周辺環境の保全
安全な・安心できる・安定した施設

【委員から提案のあった施設整備コンセプト】

エネルギー回収システムの効率化
循環型社会に向け、市民と行政の信頼関係の構築に寄与する施設
周辺環境の保全と調和
安全な・安心できる・安定した・経済性に優れた施設

【評価項目について】

周辺環境の保全（と調和）

（説明）

周辺環境の保全とは、
排ガス等排出基準の法規制値を遵守すること。
運転管理基準を設定し、安定した運転管理に努めること。
以下の方法により、地球温暖化防止対策に努めること。
・発電や熱回収設備を備えてごみからエネルギーを回収する。（化石燃料等の代替えとなる。）
・施設内の省エネ化・省資源化等を図る。
周辺環境の調和とは・・・
施設の外觀が周辺環境や景観と溶け込み、調和がとれていること。
白煙防止設備を設置することにより、視覚的な安心感を与え、市民感情との調和を図ること。

安全な・安心できる・安定した（・経済性に優れた）施設

（説明）

現場で培った経験から、施設に求めあるものは「安定性」や「実績」であると考えている。
安定した施設運営が、安全・安心につながり、結果的に周辺環境の保全や経済性を高めることになる。
安全とは、施設が法規制値を遵守し、自然環境や住民の健康への影響を及ぼさないこと。
安心とは、運転中のトラブルがほとんどなく、周辺住民の不安や心配がないこと。
安定とは、運転操作性に優れ、施設が長期的に落ち着いた運転が行えること。
経済性に優れた施設とは、投入した費用と効果のバランスが優れていること。

エネルギー回収システムの効率化 循環型社会に向け、市民と行政の信頼関係の構築に寄与する施設

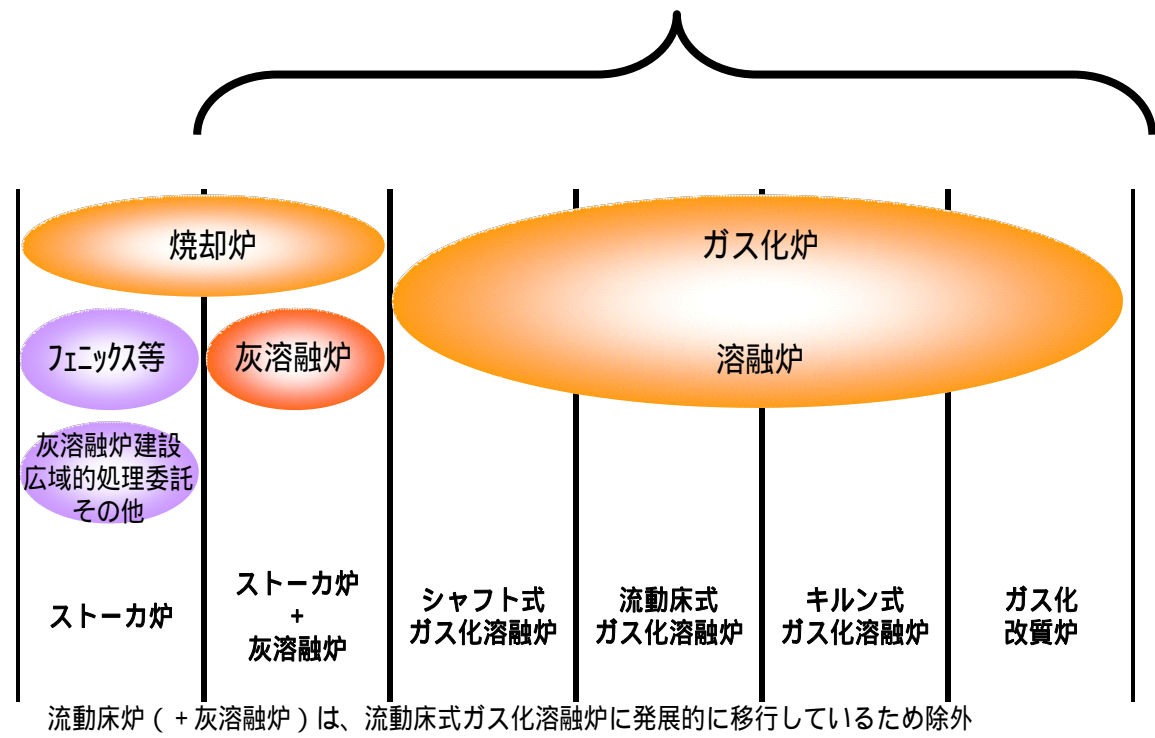
（説明）

エネルギー回収システムの効率化とは・・・

循環型社会に向け、市民と行政の信頼関係の構築に寄与する施設とは・・・

【処理方式について】

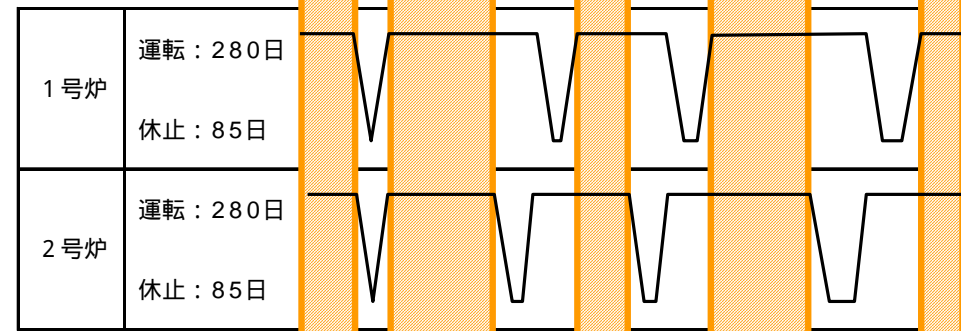
平成16年度までは、廃棄物処理施設整備国庫補助事業の採択要件として、溶融設備が必要だったため、一般的には溶融設備を含む5つの処理方式で検討していた。



平成17年度以降は、循環型社会形成推進交付金事業の採択要件として、溶融設備は必要とはなっていない。ただし、最終処分量の半減もしくは、埋立処分する場合には概ね15年程度の埋立容量が確保できていることが必要。

処理方式検討委員会では、上記の6つの処理方式について検討する。

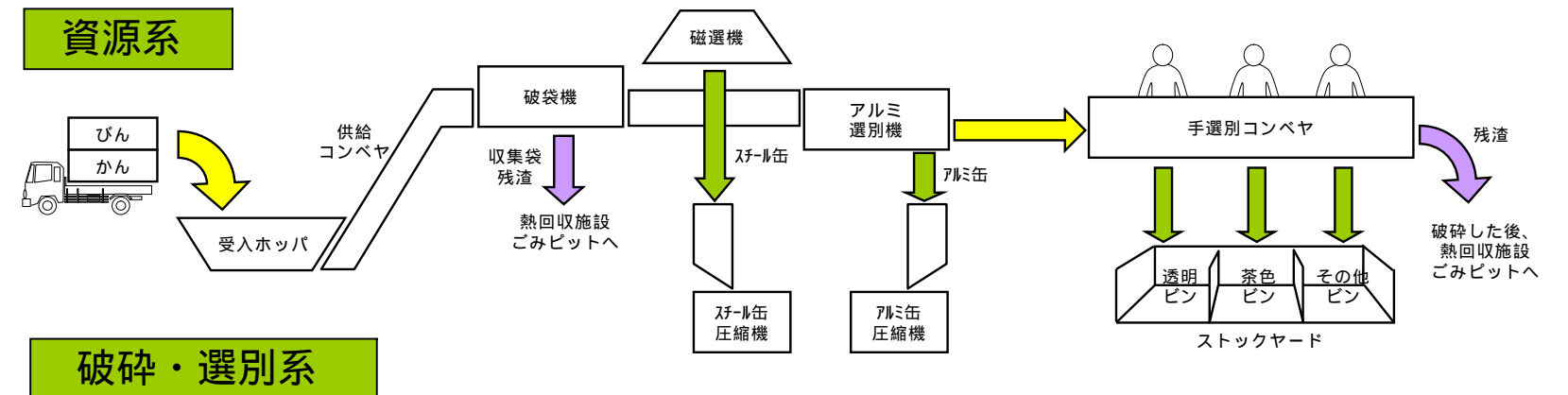
【エネルギー利用計画について】



1号炉、2号炉両方が運転している195日が発電可能日数。

項目	数値			
基準ごみの低位発熱量	2,300kcal/kg (9,700kJ/kg)			
施設規模	140t/24h			
時間当たり処理量	5.833t/h			
発生熱量	13,400Mcal/h (56,300MJ/h)			
発電端効率	10%	14%		
発電量	1,560kW	2,180kW		
溶融設備の有無	なし	あり	なし	あり
	場内所要電力	1,170kW	1,750kW	1,170kW
余剰電力	390kW	-190kW	1,010kW	430kW

【リサイクル施設での処理について(イメージ)】



不燃ごみ・不燃粗大と粗大ごみ・可燃粗大の分け方・出し方を設定した後で、リサイクル施設での処理を検討する。

・主に「ごみの大きさ」で分類し、「袋に入るもの、ひもでくくれるもの、段ボールに入るもの」は「粗ごみ」として出す。
・指定された品目と、大きいものは「大型ごみ」として出す。

	不燃ごみ・不燃粗大	粗大ごみ・可燃粗大	備考
枚方市	粗ごみ：袋・ひもくくり・段ボールに入るもの (無料) 大型ごみ：指定された品目及び1m以上の家具 (有料) 出し方：申し込み・戸別収集		四條畷市に近い。
寝屋川市	不燃ごみ (無料) 出し方：袋、定期収集	臨時ごみ (有料) 出し方：申し込み / 直接搬入	臨時は、直接搬入の方が安い
大東市	燃えない粗大ごみ (無料) 出し方：申し込み・戸別収集	燃える粗大ごみ (無料) 出し方：申し込み・戸別収集	交野市とほぼ同じ。

・主に「ごみの性状」で分類し、「燃えないもの」は「燃えないそだいごみ」として出し、「燃えるもの」は「燃える粗大ごみ」として出す。